



# 第4回

# 伊勢町公園 ワークショップニュース

**お問い合わせ**  
 碧南市役所 開発水道部公園緑地課  
 TEL:0566-41-3311  
 E-mail:kouenka@city.hekinan.lg.jp

## 伊勢町公園ワークショップの概要

- ◆伊勢町公園の第4回目のワークショップが、12月12日(水)に南部市民プラザで行われました。最終回となる今回は、「公園のプランを詳しく考えてみよう!」と題し、これまで話し合った内容について、意見をまとめながら一つのプランとして作りあげていきました。
- ◆計画地に対して、ゾーンの配置や構成を決めながら、この公園でどのような事を行うかを皆さんで考え、具体的な内容について議論していきました。各ゾーンに色々な機能が盛り込まれ、全体としてまとまったプランが出来ました!その後、このプランは地域要望として碧南市(公園緑地課)に提出されました。



## ワークショップの流れ

今回は最後のワークショップということもあって、参加者の皆さんと一緒に、公園プラン(案)について、意見やアイデアを出し合いました。

①ワークショップの説明と進め方からはじまりました。



②今までの結果を踏まえ、公園計画をまとめました。



③地域の要望として、碧南市に提言しました。



④最後はプランの絵を囲んでスナップ写真!



## 今までワークショップで話し合ってきた内容がまとまりました!

### 公園のタイトル

### 「ドンドン山公園」

ドンドン山とは…昔から地域に親しまれていた地名であり、舟が沈んでいてドンドン音がした小山であったという説や、左義長のドンドン焼きからきているという説があります。



伊勢町公園計画案

## まとめ

今回の最後となったワークショップ、これまでを振り返ると、比較的少人数でのグループ構成であったことから、個々の意見がよく反映されたワークショップだったように思います。また、遊具に関しては、大浜小学校の児童からのアンケート結果やワークショップに参加してくれた小学生の意見も参考にしながら、利用者の年齢に配慮した内容となりました。今後はこのプランを参考にしてより詳細なプランを作っていくこととなりますが、設計条件や予算面により、施設の変更等が生じる可能性があることはご了承ください。このワークショップに参加していただいた皆さん、お忙しい中、ご参加いただき誠にありがとうございました!

項目	話し合った内容のまとめ	
ゾーン構成	広場ゾーン、遊具ゾーン(小学生用、幼児用)、シルバーゾーン、静的レクゾーンと5つのゾーンで構成します。	
広場ゾーン	簡単なボール遊びができるような広さを確保し、周りを防球ネットや一般フェンス、カーテンフェンス、植栽などで囲い、安全性に考慮します。広場内には、かべ当てやシェルター(4基)、バスケットゴールなどを設けるほか、暗渠排水の設備を設けます。	
静的レクゾーン	幼児用遊具ゾーンの南側に芝生広場で構成した静的レクゾーンを設けます。	
シルバーゾーン	幼児用の遊具ゾーンや静的レクゾーンと隣接して、四阿(あずまや)のような休憩所を設けます。園路沿いには高齢者でも利用できる健康遊具を数か所設置します。	
遊具ゾーン	幼児用	幼児を対象とした遊具ゾーンには、ブランコやスプリング遊具を設けます。
	小学生用	主に小学生を対象とした遊具ゾーンには、岩のぼり遊具や築山(すべり台)、ブランコ、ターザンロープ、休憩所(四阿)などを設けます。
園路の考え方	公園内を周遊できるような園路を通します。敷地境界に植栽帯を設け安全性を考慮したものとします。また北側中央をメインのエントランスとして、シンボル広場を設けます。	
シンボル広場	羅針盤、トイレ、園名板の順に優先的に設けます。ソーラー照明、時計を設けます。	
駐車場・駐輪場	駐車場: 8台分設置(身障者用1台含む) 駐輪場: 2か所	
外周植栽	低木を主とした構成とし、要所に高木を植えます。	
その他	にんじん、海、船など地域らしい施設や遊具を設けます。	

貴重な意見  
 ありがとうございました!

